

今週のセルグループ(赤字)		5月2日(日)~5月8日(土)	
セル(リーダー)	次回の日時	場所	前回の証しなど
リバイバル北山姉	5/2(日) 礼拝後	LINE 電話	4/25 自分にも湧いてくるたくさんの妬みの思いが潜んでいるのだと自覚しました。
グレイス鈴木千姉	5/7(金) 午後8:30	鈴木宅	4/23 過程をわかってもらおうとしているが、結果がすべてだと語られた。まさに自分のこと。
Gospel鈴木尚姉	未定	Zoomで分かち合い	4/10 何も考えず、からっぽを意識して過ごした。落ち着いて仕事に取り組めた。
オイコス磯貝姉		LINEで分かち合い	4/18 自己憐憫を砕いて下って素直に神様の言われることを受け取ることができる。感謝。
からし種磯貝姉	5/13(木) 午前10:00	Zoomで分かち合い	4/15 妬み思いがある。神様の目でみるようにしようと自分を建て直したけれど、繰り返す。
ユース岩下兄	5/2(日) 午後2:00	LINEで分かち合い	4/18 自分を変えようとするのではなく、これが私。こんな私を愛してくれている方がいる。
Rock鈴木洋兄	5/11(火) 午後8:30	鈴木宅	4/21 さらに碎かれる必要がある。理解できていないのにならなかつもりになっていること。
シャローム平岩姉	5/8(土) 午前10:00	平岩宅	4/24 ねたみの心を捨てて、この人の人生を180度変えるんだという気持ちで取り組むこと。
なつめやし高橋智姉	5/9(日) 礼拝後	高橋宅	4/25 書き出したら、主が私を救う前からずっと働かれていた事がわかり、ただただ感謝。
リジョイス杉本姉	5/6(木) 午前10:15	佐尾山宅	4/20 セルリーダーのためにお祈りください。
ジョイフル穂刈兄	5/13(木) 午後9:00	Zoomで分かち合い	4/15 主に信頼して、従って行けばいいのですね。
アガベ長塚姉	5/9(日) 礼拝後	交わり	4/25 セルリーダーのためにお祈りください。
サクセス鈴木勝兄	5/16(日) 洗礼式後	交わり	4/25 食事の交わりでゲストさんとゲームで交流しました。
リーダーズセル	5/12(水) 午後7:00	Zoomで分かち合い	4/14 来週です。
セル研修	休講		
ビジョン平岩恵兄	5/2(日) 午後1:00	交わり	4/25 一生懸命さを認めてほしいと思っていた間違いに気づかされた。
worship長塚寛兄	5/9(日) 午後2:00	コメダ	4/18 セルリーダーのためにお祈りください。
高校生平岩姉	5/2(日) 午前9:00	コミュニティセンター	4/25 ねたみではなく、尊敬や憧れの気持ちができて来たし、絵をかくのが楽しくなった。
中学生梅田姉	5/2(日) 午前9:00	コミュニティセンター	4/25 仲良くなれるよう修復を祈った。自分から謝って、また元のように仲良くなれた。
キッズ2小山姉	5/2(日) 午前9:00	コミュニティセンター	4/25 セルリーダーのためにお祈りください。
キッズ1芳井姉	5/2(日) 午前9:00	コミュニティセンター	4/25 僕、神様の手をぎゅっとした。僕もイエス様を信じたい。
Shine小原姉	未定	エステル	4/25 私なんて、といつも思っている。このありのままを神様が愛してくださって救われた!
ギデオン芳井兄	5/8(土) 午後6:30	芳井宅	4/24 仕事上は笑えるが、家族の中でなかなか笑顔でいれない。
カルバリ野田兄	5/18(火) 午前9:00	野田宅	4/20 自分が間違っていないと思っても謝るという行為が大切。向きを変えられました。
神の家族伊岐見真姉	5/8(土) 午後6:30	LINE 電話	4/24 こんな自分を神様は愛すと言ってくれました。これをいつも握って仕事に行く。

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会		
		司会	奏楽		奏楽	
今週	5/2(日)	I	大高愛姉	鈴木尚姉	5/6(木)	鈴木尚姉
		II	大高愛姉	鈴木尚姉		
来週	5/9(日) 母の日	I	大高愛姉	鈴木千姉	5/13(木)	鈴木千姉
		II	大高愛姉	鈴木千姉		

※ 5/4(火)のバイブルスタディは休講になります。

※ 5/16(日)第二礼拝後、洗礼式を行います。祝福をお祈りください。

※ 日曜礼拝バイブルスタディの補講が始まっています。第二礼拝と並行して行われます。第一礼拝に出席してからご参加ください。受講者には係から直接連絡があります。祝福をお祈りください。

※ 成瀬幸敏兄弟が入院されました。癒しのためにお祈りください。

祈りの課題

<ul style="list-style-type: none"> ・人々の救いを覚えて <ul style="list-style-type: none"> ▶ 家族知人をキリストへ ▶ 教会近隣の人々の救い ▶ 東海地方の救いのために ▶ 日本の救いのために ▶ 世界の救いのために 	<ul style="list-style-type: none"> ・働きを覚えて <ul style="list-style-type: none"> ▶ バイブルスタディの働き ▶ リバイバルクワイヤーの働き ▶ リバイバルマーズの働き ▶ 那古野アウトリーチの働き ▶ 祈祷会の祝福 ▶ 日曜礼拝の祝福 ▶ 牧師の働き
---	--

・ギデオン協会の働きのために

・セルグループの祝福

▶ LTG人生変革グループの祝福

・プレーヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜)	(第一) 午前 9:00~10:30 (第二) 午前11:00~12:30
キッズセル(子供礼拝) (日曜)	午前 9:00~10:30
日曜礼拝バイブルスタディ (日曜)	午前11:00~12:30 ☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ (第1、第3火曜)	(昼) 午後 1:00~ 2:30 (夜) 午後 7:00~ 8:30
祈祷会 (木曜)	午後 7:00~ 8:30
特別早天祈祷 (土曜)	午前 6:00~ 7:00

主の御手 週報 NO.1345

2021年5月2日(日)発行 5月第1週

私たちのビジョン [宣教] (使徒の働き11:21) 主の御手が彼らとともにあったので、大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 9時 (第一礼拝)
開始 11時 (第二礼拝)

- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讚美
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧ください。)
- ・連絡

お願い

(1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。

(2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄りをお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ 私たちが神を愛したのではなく、神が私たちが愛し、私たちの罪のために、宥めのささげ物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。(ヨハネの手紙 第一 4章10節)

日曜日は教会へ

主の御手がともにある
名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝

ほかの神が あってはならない

「出エジプト20：3-4 あなたには、わたし以外に、ほかの神があってはならない。あなたは自分のために偶像を造ってはならない。上の天にあるものでも、下の地にあるものでも、地の下の水の中にあるものでも、いかなる形をも造ってはならない。」

日本の風習

新緑の美しい季節になりました。時折風が肌寒く感じることもありますが、日中は初夏らしい明るい日差しがふりそそぎ、汗ばむほどです。このごろは、街中を歩いていると、家の玄関に飾られた小さい鯉のぼりを見かけることがあります。5月5日は「子供の日」です。この日は端午の節句とも呼ばれ、日本の風習では、鯉のぼりを上げたり、五月人形を飾ったり、ちまきや柏餅を食べ、男の子の健やかな成長を願う日とされています。中国の古いお話では、鯉は出世すると龍になると信じられ、日本の童謡の「こいのぼり」でも、3番の歌詞に「百瀬の滝に登りなば、たちまち竜になりぬべき」とあります。日本にはこのような、もともと異教的な意味を持つものや、日本古来の宗教から始まり、意味は薄れて習慣化した風習がたくさんあります。お正月の門松や羽子板、ひな祭りや七夕、お月見や豆まきなども同様です。これらの

風習は、風習として生活の中に溶け込んでいるので、それほど気に留めない節があるかもしれません。しかし、いずれも真の神様以外のものに願いを託したり、あがめたりすることになるので、まったく無防備であってはなりません。人は唯一真の神様だけをほめたたえ、子どもたちの健やかな成長を、神様に託さなければなりません。

八百万（やおよろず）の神

日本人は古代から稲作や漁をする中で、台風や日照りなどの自然の脅威にさらされて自然現象に神を感じたり、大きな山や岩や木や滝にも神を感じてきました。そこを聖なる場所とし、しめ縄をかけ、建物を建てて、それが神社となっていきました。そのような中からおのずと生まれたのが神道ですが、日本の多くの風習は神道から出ています。観光などで山歩きをしていると、必ずと言ってよいほど、何かを祀（まつ）ってある小さな祠（ほこら）を見つけますが、人は何でも神様にしてしまうのだなと思わされます。そしてこれらの神社の神々は、まるで医者のように専門分野が分かれていて、海の神様、山の神様、商売繁盛の神様、病を癒す神様、縁結びの神様、安産の神様、学問の神様・・・と、たくさんいる八百万の神々です。そのほかにも、多くの日本人はお葬式は仏教式で行い、お彼岸には仏壇に手を合わせます。亡くなった人を神として拝むのです。いずれにしても、これらの神々はすべて、人間が自分たちの都合の良いように作り出した神々です。

「鯛（いわし）の頭も信心から」ということわざの通り、日本人には、何でも信じることは良いことだという宗教観がありますが、聖書には、大切なことは何を信じるかだ、と記されています。真の神は、この世界のすべてのものを造られた創造主であられる神、ただお一人です。

ほかの神があってはならない

エジプトの地で奴隷となっていたイスラエルの民は、モーセに率いられてエジプトを脱出し、カナンに向けて荒野を旅していました。その途中のシナイ山というところで、神様はイスラエルの民に「十戒」を授けられました。その石の板には、人間が守らなければならない神様の十の教えが刻まれていました。その1番目は「あなたには、わたし以外に、ほかの神があってはならない。」です。神様はモーセに、ご自分の名について「わたしは『わたしはある』という者である。（出エジプト3：14）」と言われました。真の神様は、人が都合の良いように考え出した神々の一人ではなく、生きて働いておられる唯一の神です。そして、十戒の2番目は「あなたは自分のために偶像を造ってはならない。上の天にあるものでも、下の地にあるものでも、地の下の水の中にあるものでも、いかなる形をも造ってはならない。」です。神は唯一であられますから、動物や人の姿など、人が造った神々の彫像を作って拜んではならないと言われたのです。それは神様が最も忌み嫌われる偶像礼拝でした。そして、「わたしを愛

し、わたしの命令を守る者には、恵みを千代にまで施すからである。（同20：6）」と約束されました。ご自分を愛し、その命令を守る者を祝福されると言われたのです。

唯一の神

この世には多くの宗教があり、多くの偶像がありますが、真の神は、全知全能であられ、今も生きて働いておられる唯一の神です。この世のすべてのものを造られ支配しておられる方です。大地震の時にある人が、大事にしていた神棚と仏壇の位牌を風呂敷に包んで持ち出し、安全な場所へ行き、「ああよかった、神様と仏様を救い出すことができて！」と言ったそうですが、人に救ってもらわなければならない無力な神々は空しいものです。真の神様は人を救ってくださる神様です。

神様はすべての人を愛しておられ、救われることを望んでおられます。人は生まれながらの罪人であり、滅びなければならない存在であるからです。神様は人をあわれんでくださり、イエス・キリストをすべての人の罪の身代わりとして十字架につけてくださいました。イエス・キリストを信じる者は誰でも天国へ入ることができます。人は誰でも空しい偶像を捨てて、イエス・キリストを信じなければなりません。私たちが愛し造ってくださった神様だけをほめたたえて、祝福の人生を歩んで参りましょう。